

# 東荷CSだより

H27年10月15日発行

平成27年度も、前期が終わり折り返しを迎えました。今年度も地域の皆様のお力をお借りしながら、東荷小教育は充実し、子どもたちは健やかに育っています。心から感謝申し上げます。ここで、今までの取組をご紹介します振り返るとともに、残り半期さらに充実したCSの取組を行っていくために、今一度、原点に戻ってコミュニティスクールの機能やめざすべき姿について考えてみたいと思います。

## やまぐちCSとは？

### 「いい学校」は「いい地域」をつくる

「いい学校」とは、たくさんの大人が未来の担い手である子どもに本気で関心をもち全力で関わり、子どもたちがその後ろ姿を見て、学校を大好きになり、安心して学んだり、遊んだりできるような学校。そして、このことは「いい地域」をつくることにつながります。学校・家庭・地域の一体化を図ること、すなわちこれは、学校課題を地域に開き、共に解決していこうという新しい発想により人と人とを結びつけ、社会関係資本の再生を図ることとなるのです。

★地域に開かれた  
★地域づくりに貢献できる  
★地域の人々の拠り所となる  
そんな学校をめざしています。

## 東荷小学校のコミュニティスクール

★ 小規模校や地域の特色を生かしたCSの推進  
～保護者・地域と学校の連携、協働による  
児童の生きる力の育成～

- 学校は地域の力をお借りしながら、児童を育て、学校の取組が地域に元気と活力を与えるというwin-winの関係を築きたいと考えています。
- 地域の資源を活用し、小規模校ならではの強みを生かし、特色ある教育活動を推進します。
- 地域の様々な方が気軽に来校し、話ができるように学校を開き、地域の交流の拠点としての機能を強化します。

## H27年度東荷小学校運営協議会のメンバーをご紹介します。

(会長) 東荷連合自治会長	林 郁哉 様	(副会長) 東荷公民館長	弘田 之文 様	寿クラブ副会長	秋山 孝 様
東荷幼稚園長	丸山 幸雄 様	里の厨店長	森田 悦登 様	伊藤公資料館館長	森重 美典 様
	末岡 正文 様		金本 益美 様	P T C A会長	杉本 光男 様
地域コーディネーター	佐野三和子 様	大和中学校長	神村 信男 様	東荷小学校長	三浦 龍夫

ふるさと東荷の絆と力、そしてそれが子どもたちの中に確かな力を育てていることを実感しています。

運動会やこの夏行われた世界スカウトジャンボリーは、学校運営協議会を中心に関係する各団体の代表者の方と協議を重ねながら、運営を行いました。

8/5ひかり夢大使  
地域の皆さんの力で  
うめん流し大成功！



9/20秋季大運動会  
今年は、地域の皆さんと一緒に入場行進をしました

来校者数 のべ554名 (10/1 現在)

## 特色ある教育活動～教科や総合的な学習の時間～

### ★ 陶芸教室 9/28～30



こうのさんのいうとおりにはやたらすごくきれいにできたので、ありがとうございます。おにぎょうがやきあがるのが楽しみです。また、らいねんもいっしょにとうげいをしたいです。(1年 藤村咲希)

### ★ わらのうづくり 10/8



作り方を教えてくださって、上手にできました。わらはどんなものに使うかなどいろいろなことを教えてくれてとてもうれしかったです。完成したわらのうはとても大きかったし、わらなのがちがちでした。今度はおばあちゃんの家で作ってみたいです。(4年 佐藤羽生)

★5年生は社会科の学習で、6月に植えたお米を観察し、気づきを書いています。

